

函館市医師会看護・リハビリテーション学院 SNS 運用における利用規約

理学療法学科・作業療法学会

公益社団法人函館市医師会 函館市医師会看護・リハビリテーション学院（以下「当学院」とします）では公式ソーシャルメディアポリシーを定め、対象となるメディアに対し適用いたします。

なお、当学院公式 SNS メディアポリシーにおける著作権等や個人情報取り扱いおよびリンク等については、当学院公式ウェブサイトのサイトポリシー、プライバシーポリシーに準じます。

SNS メディア参加目的

当学院の教育や研究への取り組み、学内ニュース、入試情報などの最新情報を発信し、学内外の多くの皆様に理解を深めて頂き、当学院の魅力や特色を知っていただくため、道南唯一の看護師・理学療法士・作業療法士養成校として、社会貢献になりうる情報を公開するため。

当学院公式 SNS アカウント

函館市医師会看護・リハビリテーション学院（PT・OT 学科専用）公式 X（旧 twitter）

アカウント名：@hma_reha

函館市医師会看護・リハビリテーション学院（PT・OT 学科専用）公式 Instagram

アカウント名： hmareha2020

SNS メディア運用ルール

運営者：函館市医師会看護・リハビリテーション学院（理学療法学科・作業療法学科）

当学院が発信する時間帯：平日 9:00～17:00

（上記以外の日時においてもイベント開催時などに発信する場合があります。）

皆様から当学院公式 SNS に頂いたコメント等への返信は原則として行いません。

ご意見・ご質問等は当学院までご連絡ください。

当学院公式 SNS アカウントからフォロー、シェア・いいね・リツイート等は原則として、当学院の関係組織、関係団体、公的機関、教育機関以外については行いません。当該アクションを行った場合も、特定のアカウントに対する当学院の支持表明ではありません。

当学院公式 SNS アカウントから発信される情報は、当学院の公式発表を必ずしも保証する

ものではありません。公式発表や見解については、当学院公式ウェブサイト (<https://hman-reha.ac.jp/>) をご覧ください。

災害等の緊急時には公式 SNS アカウントを用い、当学院の学生を含む関係者に情報発信する場合があります。

当学院公式 SNS アカウントから発信される情報は、発信時点のものであり、その後変更されることがありますので、ご注意ください。

当学院公式 SNS アカウントに対し以下に該当する行為があった場合は、予告なくその投稿者のブロック、コメントの削除等を行う場合があります。

1. 個人的団体、政治的・宗教的な広告、宣伝、勧誘を含む内容
2. 個人情報や個人や団体が特定できる情報を含む内容
3. 誹謗中傷や人権侵害、差別にあたる内容
4. 当学院の活動や情報に関係のない内容
5. 当学院の研究・教育を含む活動を妨げる内容
6. 違法な情報や公序良俗に反する内容
7. 虚偽や事実と認定できない内容
8. 著作権、肖像権をはじめとする第三者の権利の侵害にあたる内容
9. その他当学院がソーシャルメディアへの掲載が相応しくないと判断した内容

利用者の投稿したものについて、引用する場合があります。あらかじめご了承ください。

当学院公式 SNS アカウントは X 社のシステム、Instagram 社のシステムにより運用されておりますので、X 社、Instagram 社のシステム運用状況に関してはお答えできません。またご利用方法及び技術的なご質問等に関してもお答えできませんのでご了承ください。

当学院公式 SNS アカウントにて掲載した外部サイトへのリンクは、第三者が運営しているもので、当学院がその正確性を保証又は推奨するものではありません。

この利用規約は予告なしに変更することがあります。

利用規約

公益社団法人函館市医師会 函館市医師会看護・リハビリテーション学院（以下「当学院」とします）が提供するソーシャルメディアの利用に際しては、以下の利用規約（以下単に「利用規約」とします）をご確認の上、遵守していただきますようお願いいたします。

この利用規約は、当学院が提供するソーシャルメディア（以下「SNS サービス」とします）について、ソーシャルメディアの利用者すべて（以下「利用者」とします）に対し適用されるものとします。ただし、この利用規約と、当学院が運営するソーシャルメディアサイトに掲載された利用規約又は方針と内容が異なる場合は、当該ソーシャルメディアサイトに掲載された利用規約等を優先して適用するものとします。

SNS サービスの利用者は、利用に際し、次の行為（そのおそれのある行為を含みます）を行わないものとします。

- (1) 当学院，その他の第三者（他の利用者を含み，以下同じ）の権利を侵害する行為。
- (2) 当学院，その他の第三者を誹謗中傷し，侮辱し，名誉，信用，プライバシー等を棄損し（当学院，他の利用者その他の第三者の氏名，住所，電話番号，メールアドレスその他の個人の特定につながる情報を開示する行為を含む），又は業務を妨害する行為
- (3) 公職選挙法に違反する行為
- (4) 宗教団体その他の団体・組織への加入を勧誘する行為
- (5) 出資，寄付，資金提供又は物品，権利若しくはサービスの購入等を勧誘する行為
- (6) 当学院が不適切と判断する他のウェブサイトを紹介し若しくはその閲覧を勧誘する行為又は SNS サービスをファイルのダウンロードとして利用する行為
- (7) SNS サービスを通じて得た情報を営利目的に流用する行為
- (8) SNS サービスを利用して当学院，その他の第三者に対し，コンピューターのソフトウェア，ハードウェアの正常な機能を阻害するウイルス等の有害なプログラム又はファイル等を発信する行為
- (9) SNS サイトに掲載する正当な権限を有しない情報・コンテンツを掲載する行為
- (10) 当学院，その他の第三者による SNS サービスの提供及び利用を阻害する行為
- (11) ソーシャルメディアサイトに対しハッキング等の不正行為によりアクセスする行為及びソーシャルメディアサイトの全部又は一部を監視若しくは複製する行為
- (12) その他当学院が不適切と判断する行為

SNS サービスの利用者がこの利用規約に違反した場合，当学院は，当該利用者による書込みを削除し，又は当該利用者による SNS サービスの利用を制限することができ，利用者はこれに異議を唱えないものとします。

SNS サービスの利用者がこの利用規約に違反し，又は SNS サービスの利用者が SNS サービスの利用に関連して当学院，その他の第三者に対し損害を与えた場合，当該利用者はこれを自己の責任と負担において賠償その他の解決をし，当学院に対し何ら一切の負担をかけず，かつ迷惑をかけないものとします。

なお，当学院は，次の事項については，何ら一切の責任を負いません。

- ・当学院公式 SNS アカウントの情報を利用者が用いて行う行為
- ・当学院公式 SNS アカウントに利用者が投稿したコメント等
- ・当学院公式 SNS アカウントに関連して，生じた利用者間のトラブル又は利用者と第三者との間のトラブルによって利用者又は第三者の被った損害

当学院は，SNS サービスを通じて利用者により提供される情報について，その内容を保証，認証，同意，又は許可したものではありません。当学院は，利用者が当該情報を信用したことにより利用者に損害等が生じた場合にも何ら一切の責任を負いません。

利用者が SNS サービスを通じて掲載した情報についての著作権（著作権法 27 条及び 28 条に規定する権利を含む）は、すべて当学院に帰属するものとします。利用者は、当該情報について著作者人格権を行使しないものとします。なお、当該権利の帰属及び放棄について、利用者は対価を請求しないものとします。

当学院は SNS サービスの利用者の同意を得ることなくこの利用規約の内容を変更することができます。この場合、変更後の利用規約は当学院がウェブサイトへの掲載その他の方法により公表した時点で当然に効力が生じ、以降 SNS サービスの利用者は、変更後の利用規約の適用を受けるものとします。

令和 6 年 3 月 1 日より適用